

選挙公報

2つの緊急提案

○高齢者・ひとり親・障がい者世帯の電気、ガス代、ガソリン代の補助

○お米券を全世帯に配布

「20%値上げを前提にしない」を守り水道料金は値上げさせない



小学校への一時移転に合わせ 中学校給食も完全実施

生活道路の改修

コミュニティバスの充実

文化財の保護

情報センターへの役場移転 しくなくとも、町財政は大丈夫です

市長の願い VISIONS 全力をあげます

真鶴町は、若者男女を問わずいきいきと活躍される方いっぱいいます。町へへの関心も高い町です。豊かな自然と歴史に裏打ちされた文化財、伝統行事、みんなが「住んでよかった」と思う町、素敵な真鶴町をめざします。



さいとうよう子 42歳 無所属

真鶴生まれ・真鶴育ち、専修大学経済学部卒。両親ともに町会議員の家庭に育つ。民間企業を経て真鶴町役場に。その後、一般社団法人真鶴未来塾を設立し、その後を担う。材の育成、子どもたちへの支援、創業支援等の事業を展開。現在、ジェンクスネット代表（社）、真鶴未来塾社外相談役、真鶴町社会教育委員会副議長、前神奈川県地方創生推進会議委員、明日の真鶴を育む会代表、個人情報保護士、地元スーパーの店員。

私の5つのミッション（私の使命）

- 1 現教育長の続投を**
現在進めている新しい学校建設プロジェクトの途中で、考え方が合わないからと更迭を示唆するのは、単に混乱を招くだけでよい考え方は思えません。現教育長には大事な学校建設を引き続き進めてもらいましょう。
- 2 公共施設の再編は慎重に**
人生は生涯にわたり学びの継続が大切です。町民が自発的な学びやサークル活動を続けられるよう、公共施設の再編は慎重かつ丁寧な対応を。町長さん！私たちの大事な事を私たち抜きで決めないで！
- 3 次世代への継承**
高齢者が人口の約半数を占める真鶴町ですが、残すべきものを次の世代に伝え、将来を担う若者の考え方を町政に反映させることも必要です。変えてはならないもの、変えなくてはならないもの、世代を超えて共に考えましょう。
- 4 社会的孤立を生まない**
病気等で連絡が取れなくなった時に気付かせる環境は大切です。社会的孤立を生まない地域、貧困や独居世帯が安心して暮らせる互助の仕組みづくり。セーフティネットの充実と、差別のない多様性のある地域社会を。
- 5 犯罪や災害に強い町**
災害時に支援が必要な独居世帯や高齢者世帯を地図上で把握し関係機関で連携できる仕組みづくり。独居世帯への見守り対策の充実。安全面で課題のある空き家の把握。空き家予備軍を新たな空き家にならない仕組みづくりを推進します。

地域のことを他人事にせず、自分事として動きまします。おかしいことはおかしいと声を上げ、共に行動しましょう。



奥津ひでたか 56歳

情報公開請求や議事録で得た確かな情報をもとに、「木村いさむ新聞」として発信し、地域の課題解決を進めてきました。

本質を見抜く視点、ブレない姿勢、確かな根拠による正しい情報。

真鶴町政の変遷を追い続けてきた新聞記者 町政の課題に光を当て、解決に結びつけます。

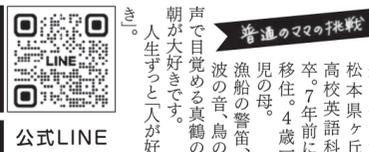


木村いさむ 42歳 無所属

とにかく動く。

「当たり前のことを、当たり前にする。」公式LINE

- トコト聞きまます、みんなの声
「町で一番見かける議員」、皆さまの意見を聴き続ける議員になります。町中を回り続け、難しい議会用語を用いない「トコト伝わる政治」にします。
- 対立や批判よりも、未来志向で答えを出します
噂や思い込みでなく、事実と数字を論拠とします。しがらみゼロだからこそ、本音と志で真鶴の未来と向き合い、調和のとれた町政の姿を描きます。
- 何を考え、どう動いたか、わかるようにします
町政を身近にする事が、私の役目だと感じます。
・対面でのお話会・町政報告チラシ
・公式ブログ・公式YouTube・公式LINE
これらを通して、常に「いまの堀あんな」と「いまの町政」をお伝えします。
- 子育て支援と老齢福祉はひとつづき
子どもに優しい町は、お年寄りにも障害を持つ方にも優しい町。核家族も安心して住めるサービス拡充と、高齢者のお困りごと解決を同時に目指し、既に動き始めています。



堀あんな 41歳 無所属 新人

未来に繋げる真鶴の暮らし

まずは水道に具体策

- 災害に強い水道へ**
 - 現状接続がされていない大猿山系統と用留系統の接続を推進します。
 - 県内最低基幹管路耐震適合率の改善を推進します。
- 一律値下げより公平な負担へ**
 - 真鶴町の水道料金は新築住宅や集合住宅などが高くなりがちです。公平な負担へ格差は正の議論を進めます。
 - 管路など維持費を従量料金から捻出する真鶴町。受益者負担の公平性の観点から別荘用料金の導入を推進します。
- もっと詳しく知りたい**
これまでの取り組みや詳細などは各種SNSでご覧いただけます。



加藤りょうじ 36歳 無所属

素敵が町を元気にする！！

魅力ある町というのは、素敵がたくさんある町です。アートな街角、国際色豊かなコミュニティ、地場産業、花々、ひとりで元気に暮らすことこそ、町を元気にする原動力です。素敵が人を呼び、町の活力となると信じています。素敵が人を呼び、町の活力となると信じています。

目標
環境美化
きれいな町アートあふれる町衛生的なトイレ海とお林の保全
災害
災害に強い町電柱にからまった樹木の伐採猛暑の労働者の負担軽減
備えあれば憂いなし
美術館
美術館は多様なアートの展示で活性化

公約
一般質問で皆様の声を届けます。一度も欠かさず一般質問をします。共感から行政に皆様の声を大切にしました。これからの行政に皆様の声を大切にします。共感から行政に皆様の声を大切にします。

実行力で勝負！！

昭和49年生 玉川大学農学部卒
著書「自然農法を始めました」（東京書籍）
「化学物質過敏症お悩み事情」（本の泉社）
<https://www.facebook.com/tomoaki.murata>



村田ともあき

2期目に挑戦します！

1期目の経験と実績を活かし、初心を忘れずに真鶴町のために働きます。

私の議員としてのテーマです。「あなたの未来に繋がるまちづくり」
今の真鶴町の課題と正面から向き合い、さらに、10年後、20年後を見据えて、考え、発信・発言し、行動していきます。

私の議員としての重点的な取り組みです。

- 働く場を創り出す町**
地場産業とAIの先端技術との融合により若者が活躍できる場所・働く場所を整備・創り出すよう取り組みます。
- 子育て・保育教育の町**
妊娠・出産から始まる子育て、そして、保育教育を充実させることは将来の真鶴町に直接つながる重要な課題です。まちづくりの最重要課題として取り組みます。
- 健康寿命の町**
現役歯科医師の経験を活かして「お口の健康」を切り口にいつまでも元気に暮らせる町をめざし取り組みます。



山崎かな

真鶴愛

- *地域公共交通の改善
 - *小中一貫教育学校の新設に向け教育の充実と改善
 - *石材業・漁業・観光業の産業振興
 - *高齢者に優しく防災力の高いまちづくり
- これまでの2期8年間の活動と同様に、町民との対話を基本に正確な情報と、高い精度を持ち不正確な情報や印象操作にとらわれず、是々非々の精神を念頭に、町の課題と進むべき方向性と未来像を町民の代表として責任をもって議論、提言していきます。
- 議員は質問する側であり、行政（執行部）は回答する側という関係性だけではなく、ともに協力し、政策を練り上げていくための建設的で活発な議論を交わらうことを考慮し、議会全体の活性化と町民への説明責任強化に向けた議会改革にも取り組んでまいります。
- *プロフィール* 昭和41年生まれ 58歳
10代の頃から千葉県、東京都、アメリカ、オランダ等で生活。29歳で真鶴に戻る
◆通信制高校サポート校【日本サーフアカデミー高等部】非常勤講師◆青少年育成連絡会員
◆西自治会役員◆はやし保存会役員◆元真鶴小中学校PTA会長◆カヤックインストラクター



天野まさき

選挙公報

今こそ、真鶴の再生と未来に責任を！

たなか

田中しゅんいち



公明党
田中しゅんいち

【田中は何をした？】

前町長による不正で町全体に不安と混乱が広がる中、議長として2期にわたり重責を担い、混乱する町政と議会を粘り強くまとめ上げました。“真鶴の再生”と“未来に責任”という強い使命感のもと、町政の立て直しに全力で取り組み、大きな役割を果たしました。

【田中のビジョン！】

- ★災害に強い、安心して暮らせる町づくりを推進します。
- ★空き家対策などの課題に向き合い、環境にやさしい町づくりを推進します。
- ★共生社会を目指し、高齢者・障がいをお持ちの方が住みやすい町づくりを推進します。

【公明党の実績】

- 真鶴駅 線橋南北エレベーター設置
- 真鶴分署に救急車の配備
- コロナ禍支援出生児十万円加算支給
- 津波ハザードマップの全戸配布を実現
- 階段の整備・歩道手すりの設置
- 城北地区下水道の整備



海野弘幸

真鶴町をより良い町に

- 役場庁舎移転・町民センター廃止には反対します！
庁舎移転は“小中一貫校を作ろうとしている今”でなくてもいいですし、移転にはお金もかかります！
“町民センターは町民が利用するため”に作ったのです！
町民センターを廃止にしたなら町民はどこで会合や集会をすればいいのでしょうか？
- 水道料金の改定には反対します！
“湯河原町からの受水費用にかかる交渉を一度もしない”で料金改定するのはおかしいです！

●真鶴駅前の渋滞緩和 町民の皆さまへ

2台→5台に増車。

●不正選挙の解消
町民50人が裁判中

公認



私はこれまで、法律 情報管理の専門家として、そして洞窟潜水探検家として、「伝統と日本 真鶴」を重んじ「次世代の情報海外都心」と融合する3rd 第三文化人としての感覚で社会課題に向き合ってきました。

●水道料金改正

故富田幸宏 湯河原町長と2023年3月、料金改正について議論を交わし、既に料金変更の糸口を作り、前町長期も今年も提言してあります。



北沢あきお

物価高は「生きづらさ」を明るみにしています。誰もが安心して暮らせる社会にするためには、一人ひとりに寄り添う政治が必要です。かけがえのない命と経済を守るために思いやりを持って働きます。皆様のご支援を是非お願い申し上げます。

《取り組みます》政官民でつくる事業

- ① みんなでつくる町～「あったらいいな」をかなえる～
・空地空き家の草刈り・枝切り
・防災拠点・避難場所・危険地域の整備対策 ほか
- ② 活気ある町～「工夫」を忘れない～
・観光振興事業の推進
・町有地を活用した新たな取り組み
・老朽化した施設の早期取り壊しと有効活用
・子ども・子育て世代・中高年者が楽しめる事業の推進 ほか
- ③ 住民にやさしい町～必要なことはすぐに行動～
・物価高に対応する経済対策
・障がい者・年配者のサポート事業
・鳥獣等被害対策
・自治会や住民とのかけ橋になります ほか



青木たけし

真鶴町議会議員選挙

投票日

9月21日 (日曜日)

投票時間

午前7時から午後8時まで

その一票 明るい未来をつくりだす

- ◎投票所入場券をお忘れなくご持参ください。
- ◎投票所入場券が未着、あるいは紛失したときは、投票所の係員にお申出ください。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。